



あおぞら

株式会社 ひこうせん
2019年8月1日 第148号
〒263-0012
千葉市稲毛区萩台町 632-40
TEL 043-290-8778
FAX 043-290-8779
発行者 木村伊佐

三陽メディアフラワーミュージアム (旧花の美術館)

梅雨前線が停滞し、今年の梅雨は長引きそうです。今日、7月10日(水)はさわやかな青空が広がり、遠出の散歩に花の美術館に行きました。



6月は天候に恵まれません紫陽花を見逃してしまつた私たちでしたが花の美術館の庭には紫陽花やクレオメ、ブルーサルビア、マリーゴールドの夏のお花が咲き誇り目を惹かせてくれました。

散策を楽しんでいると、様々な植物に出合いました。初めて見たマカデミアナッツの木、匂を迎えたミヨウガ、ゲンノシヨウコ(現の証拠)、「これは薬草で煎じ液を飲むとお腹を壊した時に治るのよ」と解説をしてくれる人もいて、ちよつとした理科教室野外活動になっていました。私たちは木陰を見つけてひと休み、夏の風に吹かれて静かな午後を過ごしてきました。

天台親和会・納涼祭

7月21日(日)天台親和会のお祭りに行ってきました。毎年ご招待頂き10数年の歳月が経ちました。今日はお祭り好きの踊り上手な6名の皆さんが参加です。

お祭りという聞いてルンルン♪気分が出発したものの、車の中で喧嘩が勃発、険悪な空気となりました。どうなることかと気をもみましたが、和太鼓の音が聴こえてくると怪物だつたお顔が乙女に戻り楽しそうに踊り出したのでした。



地域の皆さんの輪に入れてもらい一緒に踊る皆さんはとても楽しそうです。ふるさとの夏祭りを思い出したと言つて涙ぐむ人もいました。ひこうせんの皆さんが地域の方々に受け入れて頂いて、活き活きと暮らすことができるこの街に心から感謝したいと思えます。

佐倉「風車のひまわりガーデン」

7月15、20日佐倉ふるさと広場へひまわりを見に行ってきました。

佐倉のふるさと広場は春に先ユトリップ、秋にはコスモスと毎年訪れているお馴染みのお出かけスポットです。今日は念願だつたひまわり畑にデビューすることになりました!!...というのも今年は梅雨が長引いて涼しかったからです。こんなチャンスは2度とないかもしれません。

皆さんは風車を見て「ここに来たことあるね」と思い出したようです。記念写真を撮る時には、ひまわりを自分に引き寄せて「ひまわりと私」のポーズも決まっています。「撮りまーす笑つて」とシャッターを押すと、えっ?ええーっ!!...電池を充電したまま入れてくるのを忘れた!!初めてひまわり畑なのに...こんなことつて...

項垂れている私に「スマホがありますっ!!」「そうだ!スマホがあつた!!」気を取り直して撮影会の再開です。ひまわり畑に佇む皆さんがとても素敵です。ゴッホに負けない位、画になります。大満足で感動に浸っている傍らでは、「ひまわり」と「顔誰の顔がひまわりより大きいかと」「顔デカ品評会」が行われていたそうです...ゴッホだつたのに...顔デカなんて...あー



2019年度第2回運営推進会議

7月18日(木)今年度2回目の運営推進会議が開かれました。

今回は(株)ケアプラス「まごころベルサービス」から河崎大輔副所長をお招きして、高齢者の筋力トレーニングの重要性と機能訓練による改善事例を紹介して頂きました。現在ホームでは、皆さんの介護度が上がり、平均介護度が2.5になりました。身体機能の低下も顕著となり、車椅子の方も増加しています。

歩行力が低下すると尿失禁が増え、認知症の進行も加速します。加齢と共に低下する筋力をどう維持していくか、お元気に長寿を楽しんでもらうために必要なことは何か、を参加した皆さんと学んでいきました。会議では定例報告と共に身体拘束適正化検討委員会の報告、研修発表(藤巻)、あんしんケアセンター天台・平野様・自治会民生委員・柳生様からのお話、ご家族4名の方のご意見を伺いました。

お忙しい中お集まり頂きありがとうございます。